



インターネットを使う上で気をつけてほしいこと

共和小学校（R6.4～）

近年、スマホやタブレット端末、各種ゲーム機等で、インターネットを介して友達とのトラブルが問題になっています。学校でも指導しておりますが、今一度ご家庭で、インターネット等との関わり方について考えていただきたいと思います。以下に3つのポイントを示しますので、参考にし、家庭でのルールの確立をお願いします。

ポイント1

インターネット端末で何をするのかを明確にする。

何のためにインターネット端末を児童に所持させるのかを確認してください。確認していれば目的以外で使用するはいけないことだという意識が生まれます。

例

目的
塾の送り迎えの
連絡のために持つ。



友達との連絡には使わないってことだな。

ポイント2

アプリやゲームなどのコンテンツの年齢制限（レーティング）を確認する。

各種、アプリやゲームなどのコンテンツには年齢制限のあるものがあります。中には、利用規約には年齢制限があるにもかかわらず、年齢登録等の手続き無しで使えるものが存在します。以下の例を参考に、児童が使うコンテンツの年齢制限を今一度、ご確認ください。

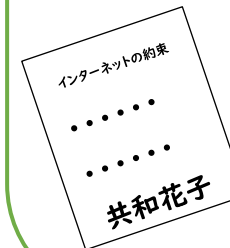
例

YouTube	13歳以上（親の許可を得ていれば利用可）
Tik Tok	13歳以上
LINE	IDや電話番号での検索などは18歳以上
フォートナイト	15歳以上推奨
マイクラフト	9歳以上

ポイント3

インターネット端末を使うときのルールを家庭で決める。

ポイント1で示したように、各ご家庭でインターネット端末の使用目的は様々です。その様々な使用目的に対しての家庭独自のルール作りをお願いします。また、作成したルールを家族から見えるところに掲示し、いつでも確認できる環境を作ること大切です。別紙にて「インターネットの約束」を添付しますので、ご活用ください。



約束を守って安全に使います！

以上の3つを行っていただき、子どもたちの安全で快適なインターネットに親しめる環境の整備に、ご理解・ご協力いただきたいと思います。

インターネットの約束

お家の人と、インターネットの使い方を話し合うことが、安全にスマホやタブレット、ゲーム機を使うことにつながります。

「守る」と決めたルールは☑チェックをつけて、ときどき見直しましょう。

生活のリズムをくずさないよう、約束した時間を守ります。

平日 _____ 時以降、休みの日 _____ 時以降は使いません。

学校の宿題や次の日の準備が終わるまでは使いません。

ゲームやアプリなど、お金がかかるときは、必ず相談します。

チェックしたSNSだけ使います。

LINE () ()

SNSやメールのやりとりは、相手が見えないので、どんな気持ちなのかがわかりにくいです。だから、相手の気持ちをよく考えてから、使います。

自分や友達の個人情報(名前・住所・電話番号・LINEアカウント・学校名など)をインターネット上に書き込みません。

友達や特定の人の悪口を書き込みません。

メールやネットの履歴、SNS投稿は記事に残るので、信用している相手であっても、見られて困る動画や写真を撮らせたり、送らせたりしません。

困ったことがあったら、すぐに相談します。

お家の人と話し合って追加する約束があったら書きましょう。

_____年 _____月 _____日

こどものサイン _____

保護者のサイン _____